2024年12月18日 茨城県政策企画部統計課 主査 大曽根 内線2640 直通029-301-2642

景気ウォッチャー調査における個人情報漏洩について

統計課職員が、景気ウォッチャー調査の未回答調査先へリマインドメールを RPA によりメール一斉送信する際、メール配信一覧表の宛名とアドレスが相違しており、宛名と異なる方へメールを送信した事案が発生いたしました。

今後、二度と同様の事案が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

記

- 1 事案発生日 2024年12月16日(月)
- 2 事案の概要
- (1)情報漏洩の経緯
 - 12 月 16 日
 - 15:00 頃 RPA にてリマインドメールを送信
 - 15:05 頃 送信先より宛名違いのメールが来ていると TEL あり
 - •12月17日
 - 6:30 頃 多数の誤送信メール報告を受信したことから事態に気付き、謝罪メール 送信
- (2) 情報漏洩件数 51件(企業・団体の名称及び担当者名が記載されたメール)
- 3 原因
 - ・職員が、調査依頼時のデータから回答済者データを削除して、リマインド対象者を 抽出
 - ・その際に、行のズレ等が発生
 - ・それに職員が気付かないまま、RPAにより一斉送信
- 4 今後の対応
 - ・メールに返信又は電話により連絡があった方に対しては、謝罪メール又は口頭により謝罪したが、連絡のない方に対しても、電話又はメールにより謝罪する。
- 5 再発防止策
 - ・今後は、リマインド対象者を抽出した際にも、メール配信一覧表の宛名とアドレス が一致しているかダブルチェックを行う。